

【機構の収支予算の明細】

別紙6

一の路線・一般国道165号及び一般国道166号(南阪奈道路)

[百万円(消費税込み)]

		未償還残高(期首)			会社からの引受け債務			収入			支出			収支差
		債務残高(期首) ^(注1)		出資金	有利子借入金	社会資本借入金	無利子借入金	貸付料	占用料等	出資金	管理費等	支払利息	無利子貸付金	
		有利子借入金	社会資本借入金											
2006年度	平成18年度	16,428	0	0	4	0	0	1,669	0	0	81	264	0	1,324
2007年度	平成19年度	15,108	0	0	20	0	0	1,782	0	0	86	239	0	1,458
2008年度	平成20年度	13,670	0	0	31	0	0	1,731	0	0	83	208	0	1,440
2009年度	平成21年度	7,822	0	0	31	0	0	1,108	1	0	52	126	0	931
2010年度	平成22年度	6,921	0	0	36	0	0	1,202	0	0	57	105	0	1,041
2011年度	平成23年度	5,916	0	0	79	0	0	1,291	0	0	115	83	0	1,093
2012年度	平成24年度	4,902	0	0	79	0	0	1,323	0	0	61	69	0	1,193
2013年度	平成25年度	3,787	0	0	117	0	0	1,445	0	0	65	49	0	1,331
2014年度	平成26年度	3,120	0	0	95	0	0	1,679	0	0	119	37	0	1,524
2015年度	平成27年度	1,691	0	0	29	0	0	1,665	0	0	123	14	0	1,528
2016年度	平成28年度	192	0	0	235	0	0	1,540	0	0	99	31	0	1,411
2017年度	平成29年度	-984	0	0	14,176	0	0	1,075	0	0	-969	49	0	1,995
計					14,930	0	0	17,510	2	0	-31	1,273	0	16,270

(注1) 上表の債務残高は「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律(昭和33年法律第34号)」に基づく高速道路利便増進事業に伴い、平成20年度において一般会計に承継する機構債務を反映し、平成25年度において高速道路利便増進事業の計画変更に伴い見直しを行っている。

(注2) 平成30年3月31日から一般国道165号(南阪奈道路)を全国路線網に指定することに伴い、平成30年度以降は、全国路線網の機構の収支予算の明細に反映する。

(注3) 平成18年度から平成27年度までは実績値を、平成28年度は実績見込値を記載している。

(注4) 端数処理の関係上、計が合わないことがある。